



小型発酵槽
(オートクレーブ殺菌方式)

型式：SK-20



小型発酵槽
(オートクレーブ殺菌方式)

型式：SK-10

型 式	SK-2	SK-5	SK-10	SK-15
全 容 量	2ℓ	5ℓ	10ℓ	15ℓ
攪 拌 方 式	上部駆動方式(メカニカルシールまたはテフロングランド方式)			
攪拌モーター	15W	60W	100W	150W
攪 拌 羽 根	タービン羽根・消泡羽根			
攪拌回転数	100~1,000RPM			
温 度 範 囲	冷却水温度+5℃~50℃			
ヒーター容量	80W	130W	300W	400W
通 気 量	0.2~2ℓ/min	0.5~5ℓ/min	1.0~10ℓ/min	1.5~15ℓ/min
電 源	AC100V 50/60HZ			
本機外形寸法(W×D×H)mm	500×450×800	550×450×820	550×450×850	600×500×880



小型発酵槽
(オートクレーブ殺菌方式)

型式：SKT-3・SKT-5・SKT-10・SKT-15

機 能

1. AG(攪拌)・PH・DO(溶存酸素)・DC(溶存炭酸ガス)・TE(温度)・OR(ORP)を計測、制御、記録する。
2. EO(排ガス酸素)・EC(排ガス炭酸ガス)を計測、記録し、RQ(呼吸商)を演算、記録する。
3. PH・DC・TE・RQは間歇タイマー付オンオフ制御を行い、操作端は任意に選択できる。
4. DOおよびORは攪拌または間歇タイマー付オンオフ制御を行う。併用も可能である。
5. FO(消泡)は機械消泡、薬液消泡またはその組合せを行う。
6. FA・FB(A液・B液の流下)を制御する。
7. 間歇タイマー制御のオン時間の積算値を記録する。例えばPH制御のために流下したアルカリの積算値やDOを基質の流下で制御する場合に流下した基質の積算値を記録する。
8. 上位のコンピューター(設定器：別途紹介する予定)またはパーソナルコンピューターと測定値および設定値の通信を行うことができ、発酵の最適化制御に利用できる。